

令和4年度 全国学力・学習状況調査
和光市教育委員会調査結果概要

◆生徒質問紙調査(抜粋、肯定的な上位2項目の合計)

中学校

回答率(単位%)

質問事項	和光市	埼玉県	全国
1 朝食を毎日食べている	93.0	92.2	91.9
2 自分には、よいところがあると思う	78.3	81.2	78.5
3 将来の夢や目標を持っている	67.5	68.9	67.3
4 家で、自分で計画を立てて勉強をしている	58.7	60.3	58.5
5 学校に行くのは楽しいと思う	82.8	84.5	82.9
6 人の役に立つ人間になりたいと思う	95.0	95.0	95.0
7 国語の勉強は好きだ	47.3	61.2	61.9
8 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	85.0	90.6	88.7
9 数学の勉強は好きだ	60.3	56.8	58.1
10 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	74.8	74.8	76.5
11 理科の勉強は好きですか	63.2	64.8	66.4
12 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	62.2	62.5	61.5
13 1, 2年生までに受けた授業の中では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	82.2	83.3	79.2
14 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う。	83.8	88.5	85.5
15 1, 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか(ほぼ毎日、週3回以上と答えた割合)	20.5	51.1	50.9
16 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む) ※2時間以上と答えた児童の割合	39.5	42.4	35.2

2【自分には、よいところがあると思う】、3【将来の夢や目標を持っている】という質問について

○肯定的に回答した生徒の割合が全国平均、県平均ともに下回っている。

→小学校同様、家庭と連携を図りながら、自己肯定感を高められるような取組を行い、自分のよさを理解し、将来の夢や目標を実現できるよう、生徒の支援を行っていく必要がある。

5【学校に行くのは楽しいと思う】という質問について

○肯定的に回答した生徒の割合が全国平均、県平均ともに下回っている。

→生徒同士の間関係や授業を通して、学校生活が楽しいと思えるような学級経営、授業改善を図っていく必要がある。

7【国語の勉強は好きだ】、8【国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ】11【理科の勉強は好きですか】12【理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか】という質問について

○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的に回答した生徒が全国平均、県平均ともに下回っている。

特に、国語については、大幅に下回っている。

○「役に立つ」と答えた生徒の割合も、全国平均、県平均ともに下回っている。

→学習する必要性を理解させ、魅力ある授業づくりを粘り強く展開していく必要がある。

15【1, 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか(ほぼ毎日、週3回以上と答えた割合)】について

○ほぼ毎日、週3回以上と答えた割合が全国平均、県平均ともに大きく下回っている。

→学級PCやタブレット端末をより効果的に使用できるようにするためにも、引き続き1日2回以上を目標に活用をしていく。